

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 小学校

#### (1) 学校数

学校数は140校(本校135校、分校5校)で、前年度より7校(本校5校、分校2校)減少した。

#### (2) 学級数

学級数は1,618学級で、前年度より8学級増加した。

#### (3) 児童数

児童数は31,737人(男16,121人、女15,616人)で、前年度より479人(Δ1.5%)減少した。

#### (4) 教員数(本務者)

教員数は2,566人(男1,038人、女1,528人)で、前年度より32人(1.3%)増加した。

なお、教員数の中には、特別支援学級担当教員265人のほか、産休代替教員16人、育児休業代替教員17人、指導主事11人、教育委員会事務局等勤務者・その他15人、留学者・海外日本人学校派遣者33人、休職・休業者65人が含まれる。

本務教員中女性教員の占める割合は59.5%で、前年度より0.1ポイント上昇した。

表1 学校数・学級数・児童数・教員数

(単位:校、学級、人、%)

区分	学校数		学級数			児童数		教員数(本務)		女性教員 構成比 ( )内全国
	総数	うち本校	総数	うち複式	うち特別 支援学級	総数	うち女子	総数	うち女性	
平成19年度	164	149	1,640	44	228	33,591	16,326	2,616	1,568	59.9 (62.7)
平成20年度	162	149	1,637	44	243	33,339	16,254	2,596	1,544	59.5 (62.8)
平成21年度	149	140	1,610	29	261	32,762	16,016	2,532	1,502	59.3 (62.8)
平成22年度	147	140	1,622	27	257	32,588	15,871	2,540	1,507	59.3 (62.8)
平成23年度	147	140	1,610	26	255	32,216	15,799	2,534	1,506	59.4 (62.8)
<b>平成24年度</b>	<b>140</b>	<b>135</b>	<b>1,618</b>	<b>14</b>	<b>265</b>	<b>31,737</b>	<b>15,616</b>	<b>2,566</b>	<b>1,528</b>	<b>59.5 (62.7)</b>

#### (5) 理由別長期欠席者数(平成23年度間)

平成23年度中に通算して30日以上欠席した児童は237人で、前年度より26人(Δ9.9%)減少した。  
主な欠席理由のうち「不登校」は109人で、前年度と同じであった。

表2 理由別長期欠席者数(平成23年度間)

(単位:人)

区分	理 由				
	総 数	病 気	経済的理由	不登校	その他
平成18年度間	355	146	-	128	81
平成19年度間	377	150	-	146	81
平成20年度間	314	120	-	132	62
平成21年度間	262	97	-	117	48
平成22年度間	263	107	-	109	47
<b>平成23年度間</b>	<b>237</b>	<b>81</b>	<b>-</b>	<b>109</b>	<b>47</b>

(注) 「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者。

「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり(例えば「病気」と「不登校」など)、主たる理由が特定できない者や家庭の事情等から長期欠席している者、外国での長期滞在、国内、外旅行等で長期欠席している者等。

## 2 中学校

### (1) 学校数

学校数は65校(本校63校、分校2校)で、前年度と同じであった。

### (2) 学級数

学級数は674学級で、前年度より5学級増加した。

### (3) 生徒数

生徒数は16,389人(男8,439人、女7,950人)で、前年度より231人(Δ1.4%)減少した。

### (4) 教員数(本務者)

教員数は1,485人(男886人、女599人)で、前年度より28人(1.9%)増加した。

なお、教員数の中には、特別支援学級担当教員115人のほか、産休代替教員5人、育児休業代替教員6人、指導主事12人、教育委員会事務局等勤務者・その他5人、留学者・海外日本人学校派遣者16人、休職・休業者31人が含まれる。

本務教員中女性教員の占める割合は40.3%で前年度より0.1ポイント低下した。

表3 学校数・学級数・生徒数・教員数

(単位:校、学級、人、%)

区 分	学 校 数		学 級 数			生 徒 数		教員数(本務)		女性教員 構 成 比 ( )内全国
	総数	うち本校	総数	うち複式	うち特別 支援学級	総数	うち女子	総数	うち女性	
平成19年度	64	63	695	-	102	18,123	9,035	1,502	601	40.0 (41.4)
平成20年度	64	63	688	1	102	17,582	8,801	1,473	602	40.9 (41.5)
平成21年度	65	63	680	-	108	17,344	8,605	1,465	597	40.8 (41.7)
平成22年度	65	63	677	1	116	16,763	8,225	1,458	591	40.5 (41.9)
平成23年度	65	63	669	1	117	16,620	8,113	1,457	588	40.4 (42.1)
<b>平成24年度</b>	<b>65</b>	<b>63</b>	<b>674</b>	<b>1</b>	<b>115</b>	<b>16,389</b>	<b>7,950</b>	<b>1,485</b>	<b>599</b>	<b>40.3 (42.3)</b>

### (5) 理由別長期欠席者数(平成23年度間)

平成23年度中に通算して30日以上欠席した生徒は640人で、前年度より48人(Δ7.0%)減少した。

主な欠席理由のうち「不登校」は477人で、前年度より49人(Δ9.3%)減少した。

表4 理由別長期欠席者数(平成23年度間)

(単位:人)

区 分	理 由				
	総 数	病 気	経済的理由	不登校	その他
平成18年度間	733	132	1	459	141
平成19年度間	738	114	1	458	165
平成20年度間	616	75	1	432	108
平成21年度間	663	91	-	490	82
平成22年度間	688	88	-	526	74
<b>平成23年度間</b>	<b>640</b>	<b>75</b>	<b>-</b>	<b>477</b>	<b>88</b>

(注)「不登校」とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にある者。

「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり(例えば「病気」と「不登校」など)、主たる理由が特定できない者や家庭の事情等から長期欠席している者、外国での長期滞在、国内、外旅行等で長期欠席している者等。

(6) 卒業後の状況

平成24年3月の卒業者は5,677人(男2,892人、女2,785人)で、前年より109人(2.0%)増加した。

表5 状況別卒業生数

(単位:人、%)

	卒業生数		高等学校等進学者	専修学校(高等課程)進学者	専修学校(一般課程)等進学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	不詳・死亡の者	高等学校等進学率 ( )内全国	就職率 ( )内全国
	総数	うち女									
平成19年度	6,223	3,005	6,075	9	6	1	39	93	-	97.6 (97.7)	0.7 (0.7)
平成20年度	6,096	2,961	5,991	14	2	-	28	61	-	98.3 (97.8)	0.5 (0.7)
平成21年度	5,902	2,971	5,811	6	9	-	20	56	-	98.5 (97.9)	0.4 (0.5)
平成22年度	6,083	3,068	5,995	13	1	-	15	59	-	98.6 (98.0)	0.2 (0.4)
平成23年度	5,568	2,734	5,496	5	-	-	16	51	-	98.7 (98.2)	0.3 (0.4)
<b>平成24年度</b>	<b>5,677</b>	<b>2,785</b>	<b>5,577</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>28</b>	<b>55</b>	<b>1</b>	<b>98.2 (98.3)</b>	<b>0.5 (0.4)</b>

(注) 1 就職進学者は、それぞれの進学先に計上した。

2 「高等学校等進学者」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。

3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者、進路が未定であることが明らかでない者等の合計である。

ア 進学状況

高等学校等への進学者は5,577人(男2,819人、女2,758人)で、その内訳は、高等学校本科全日制5,152人、高等学校本科定時制110人、高等専門学校185人、高等学校本科通信制68人、特別支援学校高等部本科62人となっている。

高等学校等進学率(卒業者のうち高等学校等進学者の占める比率)は98.2%で、前年度より0.5ポイント低下した。

高等学校・高等専門学校等への入学志願者は5,552人(男2,809人、女2,743人)で、その内訳は、高等学校本科全日制5,183人、高等学校本科定時制122人、高等専門学校185人、特別支援学校高等部本科62人となっている。

イ 就職状況

就職者28人に、高等学校等進学者のうち就職している者3人を加えた就職者総数は31人で、前年より13人(72.2%)増加した。

就職率(卒業者のうち就職者総数の占める比率)は0.5%で、前年度より0.2ポイント上昇した。

産業別の就職先は、最も多いのが第2次産業及び第3次産業でそれぞれ14人と45.2%を占め、次いで第1次産業が1人で3.2%となっている。

また、就職地域をみると、県内の就職のみとなっている。

表6 産業別就職者数

(単位:人、%)

区分	就職者		第1次産業		第2次産業		第3次産業		その他		県外就職率 ( )内全国
	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	総数	うち県外	
平成19年度	41	2	1	-	9	-	25	2	6	-	4.9 (10.4)
平成20年度	29	3	4	-	8	1	16	2	1	-	10.3 (10.1)
平成21年度	21	4	1	-	3	-	15	2	2	2	19.0 (10.1)
平成22年度	15	1	1	-	4	-	9	1	1	-	6.7 (9.7)
平成23年度	18	1	2	-	6	-	10	1	-	-	5.6 (10.7)
<b>平成24年度</b>	<b>31</b>	<b>-</b>	<b>1</b>	<b>-</b>	<b>14</b>	<b>-</b>	<b>14</b>	<b>-</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>(10.2)</b>

(注) 「その他」とは、分類不能の産業への就職者及び就職先の産業別が不明な者の合計である。

### 3 高等学校

#### (1) 学校数

学校数は31校(本校)で、前年度と同じであった。  
課程別にみると、全日制27校、定時制2校、併置2校となっている。

#### (2) 学科数

大学科数は50学科(全日制46学科、定時制2学科、併置2学科)で、前年度と同じであった。  
内訳は、普通科が17学科と最も多く、次いで、商業科が6学科、工業科・家庭科・総合学科が各5学科となっている。

#### (3) 生徒数

生徒数は16,377人(男8,107人、女8,270人)で、前年度より272人(Δ1.6%)減少した。  
課程別にみると、全日制15,912人(本科15,726人、専攻科186人)、定時制(本科)465人で、前年度より、全日制は259人(Δ1.6%)減少、定時制は13人(Δ2.7%)減少した。  
本科の入学状況についてみると、本科の入学者5,395人のうち、他県所在の中学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者は181人で入学者全体の3.4%(前年度2.6%)を占め、過年度中学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者は38人で入学者全体の0.7%(前年度0.5%)を占めている。

#### (4) 教員数(本務者)

教員数は1,414人(男1,005人、女409人)で、前年度より21人(Δ1.5%)減少した。  
設置者別にみると、公立は1,137人(男815人、女322人)で前年度より12人(Δ1.0%)減少し、私立は277人(男190人、女87人)で前年度より9人(Δ3.1%)減少した。

表7 学校数・生徒数・教員数

(単位:校、人、%)

区分	学校数			生徒数			教員数(本務者)			教員1人当たり生徒数 ( )内全国
	総数	公立	私立	総数	男	女	総数	男	女	
平成19年度	31	24	7	18,012	9,128	8,884	1,551	1,097	454	11.6 (14.0)
平成20年度	31	24	7	17,698	8,971	8,727	1,530	1,087	443	11.6 (14.0)
平成21年度	31	24	7	17,181	8,630	8,551	1,490	1,055	435	11.5 (14.0)
平成22年度	31	24	7	17,172	8,503	8,669	1,476	1,039	437	11.6 (14.1)
平成23年度	31	24	7	16,649	8,206	8,443	1,435	1,029	406	11.6 (14.1)
<b>平成24年度</b>	<b>31</b>	<b>24</b>	<b>7</b>	<b>16,377</b>	<b>8,107</b>	<b>8,270</b>	<b>1,414</b>	<b>1,005</b>	<b>409</b>	<b>11.6 (14.1)</b>

#### (5) 卒業後の状況

平成24年3月の卒業生は5,293人(男2,604人、女2,689人)で、前年度より175人(Δ3.2%)減少した。

表8 状況別卒業生数

(単位:人、%)

区分	卒業生数		大学等進学者	専修学校(専門課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外者	不詳・死亡者	大学等進学率 ( )内全国	就職率 ( )内全国
	総数	うち女										
平成19年度	6,085	3,016	2,669	1,142	492	46	1,496	79	151	10	43.9 (51.2)	24.9 (18.5)
平成20年度	5,719	2,808	2,493	1,125	456	49	1,398	54	143	1	43.6 (52.8)	24.7 (19.0)
平成21年度	5,752	2,843	2,505	1,003	573	37	1,394	77	157	6	43.6 (53.9)	24.3 (18.2)
平成22年度	5,487	2,688	2,467	1,000	577	72	1,133	87	151	-	45.0 (54.3)	20.7 (15.8)
平成23年度	5,468	2,688	2,399	1,057	510	64	1,205	72	156	5	43.9 (53.9)	22.2 (16.3)
<b>平成24年度</b>	<b>5,293</b>	<b>2,689</b>	<b>2,292</b>	<b>1,011</b>	<b>534</b>	<b>64</b>	<b>1,194</b>	<b>62</b>	<b>136</b>	<b>-</b>	<b>43.3 (53.5)</b>	<b>22.7 (16.8)</b>

## ア 進学状況

卒業者のうち、大学等進学者は2,292人(男1,009人、女1,283人)で、その内訳は、大学(学部)が1,692人で大学等進学者の73.8%を占め、次いで、短期大学(本科)が448人で19.5%、高等学校専攻科が151人で6.6%、大学・短期大学の通信教育部が1人で0.0%となっている。

大学等進学率(卒業者のうち、大学等進学者の占める比率)は43.3%(男38.7%、女47.7%)で、前年度より0.6ポイント低下した。

大学(学部)・短期大学(本科)への平成24年3月卒業者の入学志願者は2,758人(男1,351人、女1,407人)、入学志願率(卒業者に対する入学志願者の比率)は52.1%で前年度より0.3ポイント低下した。

大学(学部)・短期大学(本科)への入学者は2,140人(男938人、女1,202人)、入学率(入学志願者に対する入学者の比率)は77.6%で、前年度より0.7ポイント低下した。

また、専修学校(専門課程)進学者は1,011人(男405人、女606人)、専修学校(一般課程)等入学者は、534人(男331人、女203人)であった。

表9 大学・短期大学への入学志願率・入学率

(単位：%)

区分	入学志願率						入学率					
	全国平均			鳥取県平均			全国平均			鳥取県平均		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成19年度	58.7	60.1	57.3	50.3	48.5	52.0	86.4	82.8	90.4	80.3	75.0	85.4
平成20年度	60.1	61.3	58.9	49.7	48.2	51.2	87.2	83.5	91.1	80.5	76.4	84.6
平成21年度	61.2	62.3	60.0	51.7	51.9	51.6	87.4	83.6	91.4	79.5	72.4	86.7
平成22年度	61.8	62.9	60.6	53.5	54.1	52.9	87.2	83.4	91.2	78.9	73.0	85.3
平成23年度	61.2	61.9	60.5	52.4	51.4	53.3	87.3	83.5	91.3	78.3	73.3	83.3
<b>平成24年度</b>	<b>60.5</b>	<b>61.1</b>	<b>59.9</b>	<b>52.1</b>	<b>51.9</b>	<b>52.3</b>	<b>87.7</b>	<b>84.0</b>	<b>91.5</b>	<b>77.6</b>	<b>69.4</b>	<b>85.4</b>

## イ 就職状況

就職者1,194人に、大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者10人を加えた就職者総数は1,204人(男717人、女487人)で、前年より10人(Δ0.8%)減少した。

就職率(卒業者のうち就職者総数の占める比率)22.7%で、前年度より0.5ポイント上昇した。

職業別にみると、生産工程従事者が最も多く441人で36.6%を占め、次いでサービス職業従事者が270人で22.4%、販売従事者が144人で12.0%となっている。

産業別にみると、製造業が最も多く421人で35.0%を占め、次いで卸売業、小売業が170人で14.1%、宿泊業、飲食サービス業が105人で8.7%を占めている。

就職地域別にみると、県内950人、県外254人で、県外就職者総数は就職者総数の21.1%となり、前年度より2.7ポイント低下した。

表10 県外就職者数

(単位：人、%)

区分	就職者 総数	うち 県外就職者数													
		総数	構成比	( )内全国	大阪	島根	東京	岡山	兵庫	広島	神奈川	愛知	京都	山口	その他
平成19年度	1,513	323	21.3	(20.2)	96	26	26	31	35	27	2	14	13	14	39
平成20年度	1,413	354	25.1	(20.8)	109	38	20	36	22	40	5	18	13	15	38
平成21年度	1,399	386	27.6	(21.9)	115	28	32	30	38	40	3	17	9	15	59
平成22年度	1,136	276	24.3	(19.6)	59	32	20	22	34	45	8	8	13	7	28
平成23年度	1,214	289	23.8	(19.0)	56	62	17	25	28	35	3	8	9	5	41
<b>平成24年度</b>	<b>1,204</b>	<b>254</b>	<b>21.1</b>	<b>(18.6)</b>	<b>41</b>	<b>43</b>	<b>21</b>	<b>21</b>	<b>28</b>	<b>41</b>	<b>3</b>	<b>13</b>	<b>15</b>	<b>5</b>	<b>23</b>

## 4 特別支援学校

(1) 学校数及び在学者数

学校数は10校で、前年度と同じであった。

設置者別にみると、国立1校、公立9校となっている。

在学者は848人(男535人、女313人)で、前年度より16人(1.9%)増加した。

(2) 教員数(本務者)

教員数は645人(男226人、女419人)で、前年度より13人(2.1%)増加した。

## 5 幼稚園

(1) 園数

幼稚園数は37園で前年度より2園減少した。

設置者別にみると、国立1園、公立8園、私立28園となっている。

(2) 学級数

学級数は228学級で、前年度と同じであった。

1学級当たりの幼児数は18.1人(前年度19.1人)で、前年度より1.0人減少した。

(3) 在園者数

在園者は4,117人(男2,077人、女2,040人)で、前年度より227人( $\Delta$ 5.2%)減少した。

就園率(小学校第1学年に対する幼稚園修了者数の比率)は31.6%(前年度33.6%)で、前年度より2.0ポイント低下した。

(4) 教員数(本務者)

教員数は423人で、前年度より16人( $\Delta$ 3.6%)減少した。

教員1人当たりの幼児数は9.7人(前年度9.9人)で、前年度より0.2人減少した。

## 6 専修学校

(1) 学校数

学校数は23校で、前年度と同じであった。

設置者別にみると、公立4校、私立19校となっている。

(2) 学科数

学科数は37学科で、課程別にみると、高等課程6学科、専門課程26学科、一般課程5学科となっている。

(3) 生徒数

生徒数は1,783人(男690人、女1,093人)で、前年度より73人( $\Delta$ 3.9%)減少した。

課程別にみると、高等課程254人、専門課程1,215人、一般課程314人となっている。

(4) 教員数(本務者)

教員数は178人(男88人、女90人)で、前年度と同じであった。

(4) 卒業者数(平成23年度間)

卒業者数は745人(男307人、女438人)で、前年度より14人( $\Delta$ 1.8%)減少した。

課程別にみると、高等課程96人、専門課程454人、一般課程195人となっている。

## 7 各種学校

### (1) 学校数

学校数は14校で、前年度より1校増加した。  
設置者別にみると、公立1校、私立13校となっている。

### (2) 課程数

課程数は14課程で、内訳は、自動車操縦9課程、予備校4課程、保育士養成1課程となっている。

### (3) 生徒数

生徒数は1,465人(男946人、女519人)で、前年度より109人(8.0%)増加した。

### (4) 教員数(本務者)

教員数は364人(男333人、女31人)で、前年度より6人(1.7%)増加した。  
設置者別にみると公立5人、私立359人となっている。

### (4) 卒業者数(平成23年度間)

卒業者数は17,756人(男10,944人、女6,812人)で、前年度より562人(3.3%)増加した。

## 8 不就学学齢児童生徒

### (1) 就学免除・猶予者

学齢児童(6歳～11歳)・学齢生徒(12歳～14歳)のうち、就学免除者はいなかった。  
また、就学猶予者は、学齢児童2人(男1人、女1人)となっている。

### (2) 死亡者

平成23年度間に死亡した者は6人(学齢児童4人、学齢生徒2人)となっている。